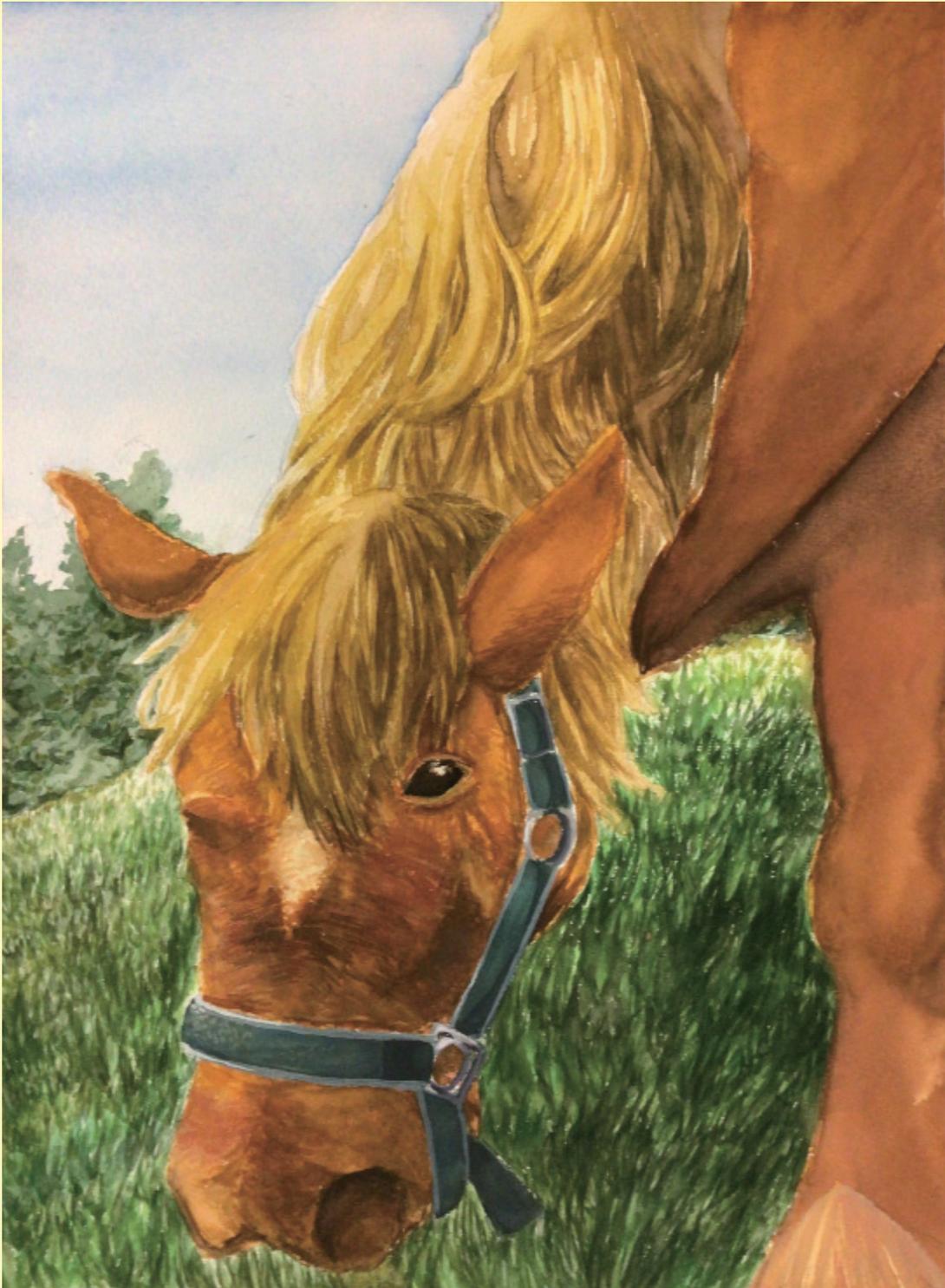


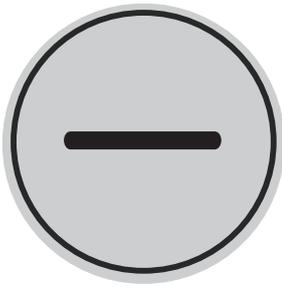
いわみざわ 市議会だより



表紙は第89回全国書画展覧会特選
岩見沢市立明成中学校3年 山田菜津実さんの作品

今号の主な内容

■ 質問項目	2
■ 一般質問	3
■ 審議結果	8
■ 市民との意見交換会・質問席・編集後記	10



第2回定例会において、市の施策の状況や方針等について、11人の議員が市長、教育長などに対して一般質問を行いました。紙面の都合上、要約し掲載いたします。

一般質問項目一覧

※大項目のみ掲載

政和会 日向 清一 議員

1. 時代に即した町内会への支援について
2. 重度心身障害のある方及び医療的ケアを必要とする方への支援体制について
3. 3月に発生した学校におけるインターネット障害について

市民クラブ 越戸 正樹 議員

1. 大型ごみのリサイクル、IoTを利用したリユース品の頒布・流通促進について
2. 岩見沢市における新たな高校づくりについて

市民クラブ 宮下 透 議員

1. 原油・物価高騰による影響について
2. 歯科健診について

市民クラブ 木村 光宏 議員

1. 女性職員管理職登用について
2. 生活困窮世帯支援について
3. 中高生を含む若者の遊び場について
4. 教職員研修について

みどりの会 河合 清秀 議員

1. 道の駅について

日本共産党議員団 山田 靖廣 議員

1. 生活保護制度について
2. 太陽光発電施設の住宅地への設置及び規制について
3. 加齢性難聴者への補聴器購入助成について
4. 18歳以上の裁判員制度への対応について
5. 新型コロナウイルス感染症対策について

日本共産党議員団 上田 久司 議員

1. 地方創生臨時交付金を活用しての物価高騰対策について
2. 消費税減税とインボイスの中止について
3. 農家・農業を守る取組について
4. 資材の高騰、原油の高騰などの対応について
5. パートナーシップ制度について
6. 学校給食について

公明党 猪口 満雅 議員

1. 地方創生臨時交付金の活用について
2. マイナンバーカードの普及促進について
3. 市営住宅の現状について
4. 通学路の安全確保について
5. 市内投票所の土足化について

市民クラブ 峯 泰教 議員

1. 岩見沢市の果たすべき役割とまちづくりの可能性について
2. ごみ処理について

公明党 齊須 正友 議員

1. ごみ行政について
2. 持続可能な農業の模索について
3. チャイルドファーストについて

政和会 池島 和行 議員

1. コロナ禍後の観光振興に向けた取組について

市議会公式 YouTube ページで過去の本会議の様子もご覧いただけます。





和政 日向

時代に即した町内会への支援について

機能維持が難しくなってきた町内会への市の支援

【市長】町会は広報の配布や回覧ごみステーションの維持管理など、暮らしに直結する活動を多数行っていることから、解散の相談があった場合、財政的な支援、災害時の助け合いなど町会活動のメリットを説明した上で具体的な負担軽減策を提案し、町会活動の維持・継続に向けた支援や近隣の町会との統合に向けた助言を行っている。

また、市と町会連合会で協働し、新しく町会長や役員となる方のために「町会活動の手引き」の配布や、新任町会長向けの研修会を開催し、不安を取り除くための取組を行い、解散などの具体的な相談があった場合、町会連合会と地区町会連絡協議会が連携を図り、同じ町会の立場から活動継続や統合などに向けた働きかけが行われている。

花いっぱい運動に際し、1年草だけでなく多年草についてもあっせんしてはどうか

花いっぱい運動は、春に植栽、秋に花壇の清掃を行うことで、地域の交流を深めていただくことを目的としていることや、除雪などの影響で越冬が難しいことから1年草のみあっせんを行っている。

なお、町会において多年草など市であっせんを行っていない花苗は、1株当たり15円を補助する花いっぱい推進事業補助金制度を活用いただきたい。



一般質問の録画映像をYouTubeで公開しています



一般質問：日向議員

岩見沢市における新たな高校づくりについて

公立高等学校配置計画案提示

【教育長】計画案では、令和6年度の岩見沢東高校の1間口削減を撤回し、令和7年度に岩見沢東高校と岩見沢西高校を再編統合し6間口の新設校を設置する方針が示された。この方針は、岩見沢の子供たちに選択される魅力ある高校づくりにつながるものであり、生徒の進路実現を見据えた質の高い学びに加え、幅広い学習ニーズに応える高校づくりが進むことを期待している。

普通科再編における市の考え・要望・ビジョンの周知

新設校には進学校としての位置付けとともに、全ての生徒が3年間の学びを通して将来の目標を見出せるような教育の実践が必要だと考えており、道教委の検討を注視するとともに、必要な協議を行う。また、具体的な方向性が見えてきた段階で、



市民クラブ 越戸正樹

市民の皆様へ説明とご意見を伺う機会が必要だと考えており、説明会等の実施について道教委へ働きかけを行っていく。

新設校開校後の緑陵高校のポジション・方向性

スクールミッションである「地域とともに前進する学校づくりの推進」に取り組み、就職も含めた多様な進路に定める学校づくりを進めるとともに、我が国が目指すSociety 5.0を見据え、住む場所、働く場所にとらわれないことなく、地域に貢献できる人材の育成を目指していく。

再編に伴う定時制課程の今後

岩見沢東高校に設置の定時制課程は、市内からも一定数の進学があり、子供たちの多様な学びを支える重要な役割を担っていることから、新設校に継承されるよう働きかけを継続し、多様な学びの環境確保に努めていく。

一般質問の録画映像をYouTubeで公開しています



一般質問：越戸議員



市民クラブ
宮下 透

歯科健診について

現在の取組及び受診者数

【市長】 母子保健法に基づく乳幼児健康診査の中で歯科健診を実施しており、令和3年度の実績は、1歳6か月児健診で376人、3歳児健診で349人が受診されている。

小・中学生、高校生は学校保健安全法に基づく歯科健診が行われており、ほぼ全員が受診されている。

また、保育園、幼稚園児から小学校6年生を対象にフッ化物洗口も実施している。

成人については、健康増進法に基づき40歳以上の方を対象に歯周疾患健診を実施しており、令和3年度は各種がん検診と同日に実施し、延べ7日間で61人の方が受診された。

また、後期高齢者については、北海道後期高齢者医療広域連合からの受託事業として岩見沢歯科医師会の協力の下、市内歯科医院にて個別歯

科健診を実施しており、令和3年度は17人の方が受診されている。

歯科健診拡充の考え

生涯を通じた歯科健診を実施することは、単に虫歯、歯周病の予防や早期発見・早期治療につなげるだけでなく、生涯にわたり食事や会話を楽しみ豊かな人生を送るための基礎となり、市民の健康な暮らしの確保に加え、医療費の削減にもつながるものと捉えている。

しかし、検診拡充には、歯科医師や歯科衛生士など人的資源の確保、費用負担など多くの課題があるため、今後も国の動向を注視していく。



一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：宮下議員

生活困窮世帯支援について

生活保護受給世帯の推移

【市長】 新型コロナウイルス対策として、生活困窮者自立支援金や住居確保給付金が拡充されたこと、また、岩見沢市生活サポートセンターりんくやハローワークでの生活再建に向けた求職活動が進められていることもあり、令和4年5月末時点の生活保護受給世帯数は、令和3年11月末時点と比べ、さらに10世帯減の1千423世帯となっている。

生活困窮の世帯把握

きつかけのない中で、生活が困窮している方を把握し、アプローチすることは難しい面もあり、民生委員など地域の方々からの情報が重要となる。

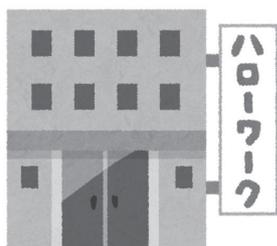
そのため、当市では、他市に先駆けて平成25年度から生活サポートセンターりんくを開設し、生活に困窮している方の自立や就労に向けた支



市民クラブ
木村 光宏

援を行っており、こうした相談窓口を知ってもらうことも重要であることから、公共施設や店舗、病院、派遣会社などへのポスター掲示や金融機関窓口でのPR、ウェブからの問合せフォームによるホームページの充実、電話やメールによる相談対応など、相談窓口の周知や相談しやすい環境づくりを進めている。

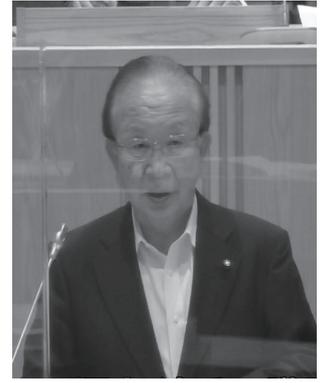
今後においても、引き続き地域や関係機関との連携はもとより、民生委員の活動や相談窓口についてホームページや広報、SNS等により周知を図り、少しでも多くの方が相談につながるよう努めていく。



一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：木村議員



みどりの会
河合 清 秀

道の駅について

道の駅の果たしている役割

【市長】 開始当初は、モーターゼーションの進展を受け、道路交通の円滑な流れを支えることに主眼が置かれていたが、近年は設置数の増加とともに様々なサービスの充実が図られ、また、避難所や備蓄倉庫としての機能を備えたものなど、地域ごとにその役割も多様化しているものと認識をしている。

—— 岩見沢に道の駅が建設されなかった理由

道の駅を設置する場合、財源が限られている中で多額の初期費用が必要となり、その後も、運営には公費負担の投入が前提となる。

現在、道の駅は全国、全道で拡大しているが、開設後における新規道路の開通や、類似施設との競合などにより、利用者数を大きく落とした例や、登録廃止となった施設もある

と認識しており、特に、北海道では、来客数の季節変動があるとともに、冬期間に販売できる特産品に限られるなど、様々なマイナス面についても慎重に見極めていく必要があると考えている。

—— 市民や各界の道の駅岩見沢建設に関する意見の聴取及び検討機関の設置

道の駅が必要かと単純に伺った場合や、道の駅を利用される方に尋ねる場合であれば、肯定する意見も多くなるかもしれないが、本来、このような議論は、道の駅が必要か否かという観点だけではなく、地域振興や交流機能として必要な施策は何か、また、その手法ごとのメリット・デメリットや費用対効果なども含めて判断していくものであり、市としても、このような観点から引き続き様々な検討を行っていく。



日本共産党議員団
山田 靖 廣

太陽光発電施設の住宅地への設置及び規制について

助成制度による設置数及び設置後のトラブル

【市長】 平成22年度から助成を開始し、令和3年度までの件数は、個人住宅134件、法人1件となっている。

また、太陽光発電システム設置に伴う近隣とのトラブルについては、過去に雪害による施設の破損など3件の相談が市に寄せられ、事業者と対応を行った。

—— 市営住宅跡地での計画頓挫

令和元年度に実施した北5条団地の跡地売却に係る一般競争入札において、地域住民へ十分な説明を行うこと、事業実施は地元との合意形成が必須である旨を申し入れ、地域住民の理解が得られなかった場合、入札保証金及び契約保証金を返還することを契約条項に盛り込み、契約締結したが、地域住民から様々な意見が出されたため、事業者からの申出

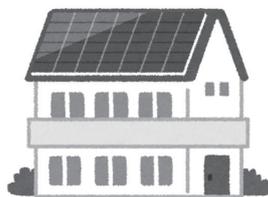
により契約の解除となった。

—— 太陽光発電施設の建設計画と実態の把握

発電事業者は、発電した電力を固定価格買取制度を利用して売買を行う場合、経済産業省に対して、事業計画の認定を受ける必要があるため、経済産業省からの情報により建設計画と実態を把握している。

—— 太陽光発電施設の設置に関するガイドラインや規制

太陽光発電施設の設置に当たっては、発電事業者の地域住民に対する説明の義務付けや防災、環境・景観保全等に係る関係自治体の意見を反映させる制度の創設など、必要な法整備を行うよう国へ要請している。



一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：河合議員

一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：山田議員



日本共産党議員団
上田 久司

学校給食について

食材高騰での学校給食の対応

【教育長】原油価格等の影響を受け、調理用加工品や果物などを中心に食材価格が上昇していたが、比較的価格が落ち着いている食材を選ぶほか、加工品の使用から手作り品に変更するなど献立を工夫し、食材費を抑えつつ、栄養価に配慮した安全でおいしい給食の提供に努めてきた。

しかし、昨年度において食材費が予算額を上回ることとなった。

今年度も食用油の急激な価格高騰に加え、6月以降も多品目で大幅な値上げとなり、さらにパンの原材料である岩見沢産小麦も輸入小麦の政府売渡価格に連動するため、今後大幅な値上げが予想されている。

多品目にわたる市場価格の上昇傾向から、節減にも限界があると考え、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、物

価上昇分を市が負担することで、給食費への転嫁を避けることとする。

学校給食の無償化

一定の財政負担を伴う給食費の無償化は、国の責任において全国的に取り組むべきものと考えている。

学校給食については学校給食法の原則に基づき受益者負担の下、提供することにより変わりではなく、経済的に困窮する世帯に対しては、引き続き生活保護制度と就学援助制度などで支援していくものと考えている。



一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：上田議員

市営住宅の現状について

入居承継の承認

【市長】当市の入居承継は、全国的に長年にわたり同一親族が居住し続け、公平性を損なっている実態が見られたことから、平成26年に条例改正し、入居名義人の子を含む同居親族が対象であったものを一年以上同居している配偶者、高齢者及び障害者などに限定している。

自治体間により、承継の基準が異なるが、人口規模などが当市に近い恵庭市や千歳市も同様の承継条件となっている。

人口減少やパートナーシップ制度など、社会情勢も刻々と変化しているため、他都市の動向を注視しながら、検討を進めていく。

修繕基準、住替え

市営住宅から退去された場合の修繕については、修繕費用が数十万円



公明党
猪口 満 雅

を超える空き室については、計画的な修繕とし、次年度以降に先送りする場合もあり、申込み時に需要の高い団地や少額の修繕で済むような住戸を優先して取り組んでいる。

また、身体的事情等を有する入居者が、他の市営住宅への住替えを希望した場合も、条件に見合う空き室があれば住替えは可能であり、近年の実績として年間1件程度、他の市営住宅への住替えが行われている。

緊急避難的な入居

DV被害を受けられた方については、市の相談窓口のほか、空知総合振興局や岩見沢警察署、配偶者暴力相談支援センターに本人が相談し、身体的暴力をはじめ、言葉による暴力などに対する相談証明が出された場合、居住先に市営住宅を希望する方に対して、緊急的な措置として入居を認めている。

一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：猪口議員



市民クラブ
教 泰 峯

ごみ処理について

プラスチック製容器包装の別状況

【市長】プラスチック製容器包装に対する違反ごみ警告ステッカーの貼付枚数は、令和2年度で3万1千640枚、令和3年度で2万5千683枚と減少傾向にあり、不適正排出は改善してきているが、警告ステッカー全体の約45%を占めている。
内容としては、容器包装ではないプラスチック製品の混入や汚れがついていたままであることなどが多くなっている。

今後の取組

ごみの分別方法等については、市広報やホームページに掲載するとともに、家庭ごみ収集日カレンダーの配布に合わせた啓発チラシの同封や、ほぼ毎月、ごみ情報紙「Thank ECO」を作成し、町会で回覧していただくなど、市民の皆様へ

の細やかな周知・啓発に努めている。新たな取組として、小型充電式電池について月1回、ごみステーションからの収集を検討しているほか、現在、燃やせるごみとして処理している容器包装ではないプラスチック製品についても、受入先である公益財団法人日本容器包装リサイクル協会から詳細が示されていないことから、次年度以降のなるべく早い時期に、プラスチック製容器包装と同様に分別収集及びリサイクルできるように検討を進めている。



一般質問の録画映像をYouTubeで公開しています



一般質問：峯議員

ごみ行政について

家庭系ごみの排出量について

【市長】「一般廃棄物処理基本計画」にて、家庭系一般ごみの市民1人1日当たりの排出量である原単価について、令和8年度450グラム、令和3年度460グラムを目標としているが、令和元年度の実績が492グラム、令和2年度502グラム、令和3年度516グラムとなり、コロナ禍によって大型ごみが3年間で470トン増加したことが要因と考えられる。

組成調査の内容と近年の傾向

組成分析調査は、市内全域のごみステーションのうち120か所の燃やせるごみ、燃やせないごみ、それぞれに対する資源ごみの混入率を重量及び割合で調査をしている。

令和4年3月に実施した調査では、家庭ごみの適正排出率は燃やせるごみが93・90%、燃やせないごみが89・30%となっている。



党 明 友
斉 須 正 友

燃やせるごみへの資源ごみの混入率は全体で5・48%となっており、燃やせないごみへの資源ごみの混入率は全体で4・46%となっている。組成分析の傾向としては、おおむね適正排出率は改善している。

他地域に持ち込まない施策

町会等の地域の方と随時相談・協議し、適正排出を促す周知・啓発を行い、場合によっては、特別啓発を行っている。また、不適正排出が常態化している場所では、町会の方にごみステーションの移設を依頼するなど対策に取り組んでいる。

開封調査

過去3年間の実績では、令和元年度は、ごみステーション延べ13か所63袋を対象に実施し、訪問指導4件。令和2年度は、137か所1千473袋を対象に実施し、訪問指導33件。令和3年度は、384か所2千688袋を対象に実施し、訪問指導38件となっている。

一般質問の録画映像をYouTubeで公開しています



一般質問：斉須議員



政和会
池島和行

コロナ禍後の観光振興に
向けた取組について

市内の観光施設などの活用

【市長】バラ園、ワイナリー、遊園地、歴史遺産等の地域資源や、四季を感じる景観などの観光資源を生かした誘客促進に取り組んでおり、岩見沢らしいオリジナリティーのある観光施策として、回遊性を重視した着地型観光を基本に、「食」や「歴史」など、5つのテーマからなるツアーリズムを設定し、回遊性を高めた観光ツアーの整備・提供を行っている。

邦人・外国人観光客の受入れ体制

海外渡航の規制緩和により、増加が予想されるインバウンドに対しては、スマホアプリを活用して6か国語の翻訳表示ができる機能を付加した観光ガイドブックを作成し、外国人観光客の方でも岩見沢観光を楽しんでいただける環境を整備してお

り、QRコードと観光アプリを組み合わせた情報提供の仕組みづくりについても、観光協会や関係施設との検討協議を進めている。

今後のPRはどのようなツールを活用していくのか

観光協会が主体となつて、観光パンフレットやホームページ、各種SNS等を活用して行うほか、テレビや雑誌等のメディアでも取り上げていただいている。

また、ガイドブックのリニューアルや、9月に東京で開催される「ツアーリズムEXPOジャパン2022」での市単独ブースの出展など、効果的な観光プロモーションを展開し、誘客拡大につなげていく。

一般質問の録画映像を

YouTubeで
公開しています



一般質問：池島議員

令和4年第2回定例会（6月13日▶6月24日）審議結果

議案番号	件名	審議結果
報告第2号	専決処分した事件の承認について(岩見沢市税条例の一部改正)	承認
議案第44号	令和4年度岩見沢市一般会計補正予算について(第2号)	原案可決
議案第45号	岩見沢市税条例及び岩見沢市税条例等の一部を改正する条例の一部改正について	〃
議案第46号	岩見沢市犬の登録等手数料徴収条例の一部改正について	〃
議案第47号	岩見沢市工場等設置奨励条例及び岩見沢市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について	〃
議案第48号	岩見沢市農業技術情報施設条例の一部改正について	〃
議案第49号	令和4年度岩見沢市一般会計補正予算について(第3号)	〃
議案第50号	令和4年度岩見沢市一般会計補正予算について(第4号)	〃

審議結果・政務活動費収支報告

議案番号	件名	審議結果
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について【野崎政義氏】	同意
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦について【小山祐子氏】	〃
諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦について【渡部久美子氏】	〃
諮問第4号	人権擁護委員の候補者の推薦について【鈴木隆之氏】	〃
諮問第5号	人権擁護委員の候補者の推薦について【山口あけみ氏】	〃
意見書案第2号	食料安全保障の強化を図る新たな国の予算確保と国民への理解醸成について	原案可決
意見書案第3号	森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化について	〃
意見書案第4号	義務教育費国庫負担制度拡充について	〃
意見書案第5号	教育予算確保・拡充と就学保障の実現について	〃

※可決した意見書案・決議案の全文は、市議会ホームページでご覧になれます。

第2回定例会までに提出された次の陳情・要望書は全議員に写しが配付されました。

- 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出について
- コロナ感染拡大防止策について
- 「補聴器購入補助等の改善をはじめ、難聴（児）者への支援拡充を求める自治体意見書」採択について
- 女性トイレの維持及びその安心安全の確保について
- 沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出について
- 適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入中止を求める意見書採択について
- 水田活用の直接支払交付金の見直しの中止を求める意見書の採択について
- 北海道農業の基幹作物てん菜の生産を守ることを求める意見書の採択について
- 国立病院の機能強化を求めることについて
- 食料安全保障の強化を図る新たな国の予算確保と国民への理解醸成を図ることについて
- 中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出について

政務活動費 収支報告

令和3年度の政務活動費について、会派ごとの収支報告書を市議会ホームページに掲載しております。
また、市役所本庁、有明交流プラザ、北村支所、栗沢支所の情報公開コーナーでも閲覧できます。



岩見沢市議会

市民との意見交換会

を開催します！

全国市議会議長会表彰



全国市議会議長会会長から議員活動15年以上の功績として大坂龍起議員が表彰を受けられました。

日時：10月21日（金）午後6時

※開催時間は90分を予定しています。

場所：市役所本庁舎4階委員会室

※午後5時30分から議場見学ができます。

定員：50人 当日先着順 ※参加費無料

内容：議会の紹介や各委員会の活動報告を行い、市民の皆様からご意見をお聞きします。

問合せ：議会事務局 Tel 35 - 4907

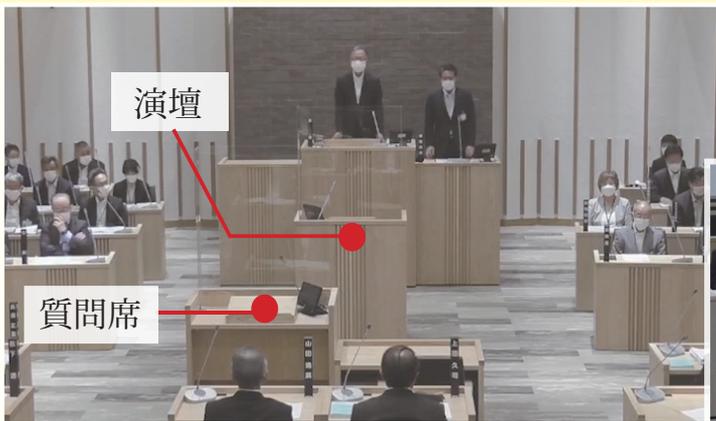
新型コロナウイルス感染症の影響により開催が延期・中止となる場合があります。

詳しい情報はホームページをご覧ください。



⚠ 当日の様子はYouTubeで配信する予定です。ご承知おきください。

質問席の使用を開始しました！



議員が市長や理事者と向き合うため、より臨場感、緊張感を持って質問を行うことができます。

第2回定例会から質問席を使用しています。

議員は1回目の質問は演壇、2回目以降の質問は質問席を使用します。



編集後記

広報広聴委員会委員 河合 清秀

第2回定例会で初めて質問席が使われました。前回まで議員の発言は演壇で行われ再質問、再々質問は議員の自席で行われていました。

今回から1回目の質問は演壇ですが発言終了後は、議員席最前列の中央に設置された質問席横の待機席に着席し、次の質問からは横の質問席に移動し発言を行うようになりました。

今年は100年に一度の暑い夏とのこと。市民の皆様におかれましても水分補給などに留意され猛暑を元気で過ごして下さい。

〔委員長〕 武田貞行 〔副委員長〕 池島和行

〔委員〕 越戸正樹 峯 泰教 宮下 透 日向清一 山田靖廣

猪口満雅 河合清秀 太田博之

議会の傍聴について

本会議と委員会は、傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用等のご配慮をお願いいたします。なお、体調不良の方はご遠慮ください。

※ご不明な点は議会事務局までご連絡ください。

議会事務局
Tel 35 - 4907

市議会の詳しい情報は、岩見沢市議会のホームページをご覧ください。

岩見沢市議会

